

## 「海洋研修場でのお願い」H24年度～

※食中毒防止のため、「弁当はすぐに食べて」ください。

- (1) 貴重品は各自(団体)の責任で保管して下さい。艇庫内にリターン式のコインロッカーもあります。紛失・盗難等で当所は責任を負いません。
- (2) 「研修」としての海洋研修場での活動です。特に児童生徒が活動時は、**団体の方も安全監視**をお願いします。
- (3) 海洋研修の時間について
  - ①活動時間は、午前12:00、午後16:00まで(片付け時間含む)です。
  - ②**12:00～13:00の間は、食事・休憩時間です。入水出来ません。**  
※昼食はベンチなど日陰でお取り下さい(砂浜に下りての食事はできません)
- (4) 用具について・・・勝手に用具を使わないでください。
  - ①使用後は砂や塩分を落とすため、水洗いをお願いします。
  - ②艇庫内の用具を許可無く持ち出さないでください。  
**※スノーケルセットは、体験スノーケリングのプログラムでのみ使用します。**
  - ③本施設の活動でスノーケルが使えるのは、スノーケルプログラム時のみです。  
(スノーケルセットを持参したとき、遊泳区域で**マスクのみの使用**はOKです)
- (5) 清掃について(利用者の清掃活動で美しい環境が保たれています)  
活動後、退村する前に**使った場所の清掃**をお願いします。
  - ①シャワー室：奥の方からホースで砂を排水溝へ流す。
  - ②トイレ：奥の方から(個室便器も)ホースで砂を排水溝へ流す。  
女子トイレは、汚物が入っていれば汚物入れの**青い袋**を交換する。  
※ 汚物入れを捨てる場合は、村の有料ゴミ袋を**職員からもらってください**
  - ③更衣室：ゴミがあれば取ってください。
  - ④固定ベンチのある休憩場所：ゴミを拾う。
  - ⑤艇庫の中(荷物置き場を利用した団体は)
- (6) ゴミの処理について
  - ①基本的に持ち帰りですが、**ゴミの分別**をして**村のゴミ袋(有料)**へ入れるときは、ゴミ置き場(施設出口左)へ置くことができます。(職員の確認必要)  
**※弁当持ち込みでは、残飯は持ち帰りです。**  
※ペットボトルのラベルとキャップは燃やすゴミ、本体は燃やさないゴミ。
  - ②注文弁当
    - ・残飯は、業者が持ってきた**青いポリバケツ**に入れる。
    - ・弁当の容器は種類別に重ね、村のゴミ袋に入れ、ゴミ置き場へ置く。
    - ・弁当についていた飲み物の空き缶は、村のゴミ袋に入れゴミ置き場へ置く。  
**※業者が持ってきた段ボール箱は、業者が回収します。**
- (7) その他
  - ①大型カヌーを行う場合は、「乗船名簿」の提出をお願いします。
  - ②適時に休憩・水分補給を行ってください。
  - ③研修場ですので、飲酒はできません(民間のビーチと違います)。
  - ④喫煙は、所定の喫煙場所(艇庫前の**右奥**)をお願いします。
  - ⑤魚釣りはできません。